

助け合いの手と手つなぎです

最後はみんな大きなわっか

敦賀市立松陵中学校3年 古川咲良

少しだけ歩みを止めたこの私

笑って見てた君の優しさ

敦賀市立松陵中学校2年 井橋愛菜

(高校生の部)

愛賞

振り上げたあなたの手を広げれば

ともだちの輪が少し広がる

愛知県立小牧南高等学校2年 熊副暉大

漠然とスマホを握るぼくたちに

知る由も無い武器の感触

学校法人成城学校成城高等学校1年 坂本倫也

心賞

ヒロシマのずっとついでる灯し火を

私にうつす忘れぬように

愛知県立瑞陵高等学校2年 小泉満菜

握られた人差し指が濡りだす

赤子の体温命の証

愛知県立一宮西高等学校1年 佐野友香

勇気賞

蝉たちは墓標の名を忘れぬと

鳴いているんだ今もこれから

沖縄県立糸満高等学校2年 儀間勇樹

銃を取る兵士にもかつて食卓を

家族で囲む幸せがあった

埼玉県立上尾南高等学校3年 松原菜々子

佳作

兵隊になって散るのが夢だった

かの日を馳せる祖父の横顔

愛知県立小牧南高等学校2年 北川千夏

海一つ越えれば人は差別する

海が無ければ皆同じ人

愛知県立小牧南高等学校1年 辰田悠斗

友達とワイワイ話す毎日を

とられてたまるか戦争なんか

愛知県立杏和高等学校3年 山田望恵

とある日にHeldときこえ助けたら

カタコト笑顔でアリガトウだって

愛知県立瀬戸高等学校2年 太田翔希

青い空ふと見て思うことがある

戦争で消えた兵士たちの夢

岐阜県立八百津高等学校2年 松田龍平

(一般の部)

愛賞

ボール置きバットを置いて若者が

いがぐり頭を垂るる一分

岐阜県関ヶ原町 大橋順雄

アレッポの少女の描くアレッポの

空には黒き爆弾五つ

奈良県奈良市 和田 康

心賞

法律は冷たいという手紙

まだ返していない入管宛てに

埼玉県和光市 岩崎雄大

良かったな日本に生まれてそう言った

父の言葉は戦後間もない日

愛知県豊田市 唐澤尋子

勇気賞

小さいが世界平和の第一歩

彼の好きなクロワッサン買いに

オーストラリア ソリエ順子

原爆の落ちた同じ日青空に

黙祷に脱ぐ俺の野球帽

大阪府藤井寺市 中野雄介

佳作

父祖の汗沁み込む街の頂に

我もひとつの土塊となる

神奈川県小田原市 井上 靖

銃声の止みし束の間現れて

瓦礫の中でボール蹴る子ら

大阪府高槻市 打浪絃一

補聴器を外せしわれと向きあいし

夫の手振りは大きくなりぬ

岐阜県飛騨市 江尻恵子

風になる風船かずらの乾く音

支えてあげたい憲法九条

岐阜県岐阜市 大栗紀美子

逃れ来し異郷の人に手渡せる

林檎ひとつの重み確かむ

岐阜県恵那市 西尾亜希子

学校賞

学校法人成城学校 成城中学校・成城高等学校

奨励賞

八百津町立潮見小学校

愛知県立小牧南高等学校

八百津町内学校優秀賞

おいしいよぼくがそだてたミニトマト

六つとれたよきみにも三つ

八百津町立八百津小学校2年 田中はると

思いやりって何だろうあのときに

やって良かった笑顔がみれた

八百津町立和知小学校6年 石井友菜

今ここに人を助けた杉原の

命のビザがかがやいている

八百津町立錦津小学校4年 岩井夏雄

のりわすれかしてあげると友がいう

まねしたいなとぼくは思った

八百津町立久田見小学校3年 すぎ村ゆう太

しおみにはつかれたぼくをおんぶする

ろくねんせいがいってうれしいな

八百津町立潮見小学校1年 いろいろそら

生きたいと願った言葉消えていく

人が作った闇の中へと

八百津町立八百津中学校2年 田中桜子

世界へのドアを開ければ銃の音

そんな場所へだが行きたい

八百津町立八百津中学校2年 浅田真花

学校で仲間と笑うその瞬間

かけがえのない小さな幸せ

八百津町立東部中学校2年 野村菜々子

つるささげ平和を願い目をつむる

生きる喜び感じながら

岐阜県立八百津高等学校1年 古田優海

手の中に生まれた時に夢がある

一つの夢がかなってほしい

岐阜県立八百津高等学校1年 水野真斗

(敬称略)